

Ⅱ 業 務 実 績

1. 所 外 活 動

A. 衛生教育実績一覧

科名		月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
成人病科	回 数			1	1	2	1	2	1	2	2	4	3	1	20
	対象人員			25	40	170	40	200	50	300	85	234	170	60	1,374
母子衛生科	回 数			1		2		2	1	1	1	3			11
	対象人員			78		300		92	50	42	50	88			700
栄 養 科	回 数		3	1	3	2	4	4	2	4	5	4	2	5	39
	対象人員		150	93	195	165	560	275	270	200	330	210	70	488	3,006
合 計	回 数		3	3	4	6	5	8	4	7	8	11	5	6	70
	対象人員		150	196	235	635	600	567	370	542	465	532	240	548	5,080

- 1) 成人病科……脳卒中などいわゆる循環器疾患に関する検診、管理などの指導にあたる。
- 2) 母子衛生科……母子保健指導ならびに保健管理、乳幼児の精神衛生、学童の健康などの指導にあたる。
- 3) 栄 養 科……食生活、栄養と健康管理などの指導教育にあたる。

B. 学会発表・他誌掲載

細 菌 科

- 1) 第32回日本細菌学会東北支部総会，昭和53年9月
盛岡市 「A群溶連菌に対する年令別T凝集素保有状況について」山脇，後藤，金，森田，石田
- 2) 第32回日本細菌学会東北支部総会，昭和53年9月
盛岡市 「サルモネラ菌の生活環境汚染実態に関する調査研究」後藤，山脇，金，森田

ウイルス科

- 1) 第19回臨床ウイルス談話会，昭和53年7月 名古屋市
「秋田県における1976～1977年度の感染症定点観測成績について」森田，金，佐藤，庄司，高山，山脇，後藤，原田(誠三郎)，原田(篤子)，斉藤，岡村，長沼，熊谷
- 2) 第26回日本ウイルス学会総会，昭和53年10月 東京都
「¹³C-カモ、からのインフルエンザウイルスの分離（第2報）」山根，小田切，有川，石田，熊坂，助野，森田
- 3) 第32回日本細菌学会東北支部総会，昭和53年9月
盛岡市 「秋田市で観察された下痢症のウイルス学的研究」佐藤，原田，斉藤，庄司，森田，天野，長沼，柿崎
- 4) 第32回日本細菌学会東北支部総会，昭和53年9月
盛岡市 「1978年秋田県内に流行した手足口病の病原とその疫学」原田，斉藤，佐藤，森田，工藤，牧田
- 5) 臨床とウイルス：6 4—22，(1978)「秋田県における1976～1977年度の感染症定点観測成績について」森田，金，佐藤，庄司，高山，山脇，後藤，原田(誠三

- 郎)，原田(篤子)，斉藤，岡村，長沼，熊谷
- 6) 岩手医誌，30 155—169，(1978)，「ウイルス感染組織培養細胞の形態学的研究—走査電子顕微鏡を中心として」佐藤
 - 7) Isolation of orthomyxovirus from migrating and domestic ducks in northern Japan in 1976—1977, J. J. Med. Sci. & Biol., 31,(1978) 山根，小田切，有川，森田，助野，石田
 - 8) ①「¹³C-カモ、からのオルソ及びパラミクソウイルスの分離」人畜共通ウイルスの抗原変異に関する総合研究会記録，(1978)。②同研究会，(1979) 山根，小田切，有川，石田，森田，助野
 - 9) オルソミクソウイルス(植竹久雄編，新ウイルス学)理工学社，1 1979，森田，須藤
 - 10) 血清学的検査法(沼崎義夫，甲野礼作，石田名香雄編，臨床ウイルス学)，講談社，1，(1978) 森田

食品衛生科

- 日本公衆衛生雑誌 第25巻(11)，645—651 1978，「水田除草剤モリネートの水中残留分析法と生体作用」皆川，今野

衛生化学科

- ①第31回日本温泉科学会，昭和53年7月，上宝村(岐阜県)，「八幡平温泉郷について(第一報)」北林，武藤，勝又

環境衛生科

- 1) 第15回全国衛生化学技術協議会，昭和53年9月，松山市，「市販真空採血管から溶出する微量重金属」小林
- 2) 昭和53年度環境保健部業務研究発表会，昭和54年3

月、秋田市、「県内の小規模水道水の水質について」伊藤

成人病科

- ① 第3回日本脳卒中学会総会，昭和53年6月 秋田市「脳卒中罹病率の国際比較」 芦沢，磯村，小沢，尾前，児島，小町，近藤，篠野
- ② 第3回日本脳卒中学会総会，昭和53年6月 秋田市「生活環境の変化と脳卒中」 児島，磯村，松崎，中山，谷垣，嶋本，飯田，小沢，小町
- ③ 第3回日本脳卒中学会総会，昭和53年6月 秋田市「脳卒中の危険因子の検討—都市，農村，漁村の比較—」 磯村，児島，松崎，中山，谷垣，辻岡，上島，小沢，小町
- ④ 第3回日本脳卒中学会総会，昭和53年6月 秋田市「脳卒中の発症要因の検討—都市，農村，漁村の栄養，血液所見の比較—」 上島，辻岡，嶋本，飯田，小町，児島，磯村，松崎，中山
- ⑤ 第3回日本脳卒中学会総会，昭和53年6月 秋田市「日本人の脳卒中の予後」 芦沢，磯村，小沢，尾前，児島，小町，近藤，篠野
- ⑥ 第4回日本脳卒中学会総会，昭和54年2月 京都市「秋田県I町における脳卒中对策の組織的な進展とその効果について」 嶋本，谷垣，辻岡，上島，飯田，小町，小沢，児島
- ⑦ 日本産業衛生学会：第37回東北地方集団会，昭和53年7月 弘前市「秋田農村における循環器検診成績の推移」 沢部，高桑，吉田，児島
- ⑧ 日本産業衛生学会：第37回東北地方集団会，昭和53年7月 弘前市「秋田農村における職業別栄養摂取状況と血液所見について」 高桑，沢部，船木，児島
- ⑨ 第37回日本公衆衛生学会総会，昭和53年10月 東京都「地域・職域別にみた脳卒中のリスクファクターの検討—都市，農村，漁村の6集団の比較—」 嶋本，飯田，上島，谷垣，辻岡，小町，小沢，児島，磯村，松崎，中山
- ⑩ 第37回日本公衆衛生学会総会，昭和53年10月 東京都「脳卒中発症におよぼす環境要因の影響—栄養学的所見を中心にみた検討—」 上島，飯田，嶋本，谷垣，辻岡，小町，小沢，児島，磯村，松崎，中山
- ⑪ 第37回日本公衆衛生学会総会，昭和53年10月 東京都「農村と都市の高血圧の質的相違についての検討」 飯田，嶋本，上島，谷垣，辻岡，小町，小沢，児島，磯村，松崎，中山
- ⑫ 第37回日本公衆衛生学会総会，昭和53年10月 東京都「秋田農村における循環器疾患の推移」 沢部，高桑，船木，吉田，児島

母子衛生科

- 1) 第25回日本小児保健学会，53年10月 米子市：「母乳栄養，その1 秋田県の実態」 伊藤誌上発表
- 2) 昭和53年度厚生省心身障害研究報告，53年3月 東京都：「秋田県における1才6カ月児健診の地域化に関する研究」 伊藤，石塚，秋田県環境保健部
- 3) 新小児医学大系26巻，1979年：「乳幼児定期健康診査」，中山書店，伊藤
- 4) 小児の保健と教育の事典1979年：「健康診査，3才児健康診査，地域保健，1才6カ月児健康診査」 同文書院，伊藤

栄養科

- 1) 第25回日本栄養改善学会，昭和53年10月，松山市「低塩栄養指導による効果に関する研究（第2報）評価と問題点および食塩摂取水準の限界」 菊地，富樫，鈴木，竹村，土田，今野，熊地
- 2) 第25回日本栄養改善学会，昭和53年10月，松山市「発育期の食塩摂取に関する研究」 菊地，富樫，猿田，高橋
- 3) 第3回秋田県農村医学研修講座，昭和53年8月，本荘市（秋田県）「シンポジウム・秋田県農村における食生活の実態」 菊地
- 4) 栄養日本，24，187—189，1978「PES Indexによる栄養診断・脳卒中予防のための栄養評価の方法」 菊地，富樫，成田，今野
- 5) 栄養日本，24，401—406，1978「米をどれだけたべればよいか」 菊地，富樫，成田，斎藤
- 6) 秋田県農村医学会雑誌，24（3），1—8，「秋田県の米摂取水準に関する栄養学的研究」 菊地
- 7) 栄養日本，24，555—563「栄養指導効果に関する研究・低塩食生活指導の評価と問題点および食塩摂取水準」 菊地，富樫，成田，鈴木，竹村，土田，今野，熊地

C. 共同事業

成人病科

- 1) 厚生省委託研究
環境要因，とくに栄養学的要因と脳卒中・高血圧との相関に関する研究
- 2) 厚生省委託研究
循環器疾患予防のための管理方式と効果に関する研究

母子衛生科

- 1) 53年度厚生省心身障害研究
幼児の健康診査とモデルに関する研究
- 2) 秋田県言語障害児健康協議会
- 3) 大妻女子大学，児童学科
児童の生活構造の変遷と対策指導に関する研究

2. 試 験 検 査

A. 一般依頼検査

1) 総 括

検 査 項 目		月別 単価	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計件数
血清学的検査	ワッセルマン反応検査	280			2	1		1	1		1	1/2		1	37
	沈降(ガラス板法) "	140				3		1		3			1		8
	ウイルス血清 "	720	32	16	24	45	23	9	8	21	13	20	13	191	2431
	トキソプラズマ "	440			1	1		1							3
食品添加物の試験検査	食品中の添加物の定性検査(無)	1,000			6							1			7
	" (有)	1,500		1	2				20		4	1			28
	定量検査(無)	1,500	4		5						1				10
	" (有)	2,500					3		10		11	1			25
	その他の食品の成分規格検査	2,000					2	6			8	3			19
	その他の食品添加物の定量検査(無)	2,000					4		3			1			8
	" (有)	10,000			1										1
	食品の栄養学的成分試験	3,500	3			2	1		1			2	1		10
	ビタミン類	3,000	2		2		2				2				8
	タール色素の製剤の製品検査	20,000											1		1
水質試験	かん水の製品検査	4,000	8												8
	水道水及び飲料水の精密検査	12,500	31	26	8	63	46	40			20	56	4	2	296
	飲料水の項目別検査定量分析	600	47	26	8	63	44	39	2		18	55	5	2	309
温泉分析	温泉(中分析)定量分析	45,000	2	2		1	1		1	1	1			2	11
	ラジウム及び放射能分析	4,000							1						1
	合 計		4188	1754	4118	51128	3591	1879	425	241	3940	30113	1510	207	373634

上段は、当所歳入となるもの

下段は、当所歳入とならないもの、又は歳入をとみなわないもの

2) 実 績

ウイルス科

表 1. 風疹血清学的試験検査実績

検査項目	月別 S 53 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S 54 1	2	3	計
免 疫 保 有	32	16	24	45	23	9	8	21	13	20	13	19	243
病 原 診 断	3	5	4	2	0	2	2	5	3	0	1	2	29
合 計	35	21	28	47	23	11	10	26	16	20	14	21	272

表 2. 梅毒及びトキソプラズマ血清反応実績

検査項目	月別 S 53 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S 54 1	2	3	計
梅 毒			2	5		1	1	3		3	1	1	17
トキソプラズマ			1	1		1							3

食品衛生科

表 1. 食品試験実績

品 名	検査項目	規 格 試 験		食 品 中 の 添 加 物 試 験				食 品 中 の 有害物質等試験		計
	検体数	製 品	添 加 物 等	漂白料	着色料	甘味料	保存料	重金属	その他	
か ん 水	8	8								8
タール色素製剤	1	1								1
ケ イ ソ ウ 土	19		19							19
醬 油	12					5	11			16
味 噌	11			7		2	4			13
菓 子	14				10	10	10		4	34
茸 加 工 品	1								3	3
ワ ラ ビ 加 工 品	1			1	1			1		3
食 事	9								9	9
そ の 他	1								1	1
計	77	9	19	8	11	17	25	1	17	107

注：ケイソウ土の規格試験のうち 5 件不適であった。

表 2. 栄養学的成分試験実績

品 名	検体数	試 験 項 目									計
		V. B ₁	V. B ₂	水 分	灰 分	粗蛋白	粗脂肪	粗繊維	糖 質	カロリー	
小豆加工品	2			2	2	2	2	2	2	2	14
大豆加工品	4			4	4	4	4	4	4	4	28
玄米等加工品	2			2	2	2	2	2	2	2	14
麦等加工品	8	8	8								16
山菜等加工品	1			1	1	1	1	1	1	1	7
魚肉加工品	1			1	1	1	1	1	1	1	7
計	18	8	8	10	10	10	10	10	10	10	86

衛生化学科

表 1. 温泉分析 (昭和53年 4 月～昭和54年 3 月)

単位 mg/kg

分 析 番 号	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479
湧 出 地	皆瀬村川向字 湯元121の1	能代市落合字 亀谷地内	象潟町横岡字 火打森	鹿角市十和田大 湯字荒瀬25-3	阿仁町打当字 前山袋13-3	山本町森伍字 岩瀬122	田沢湖町 先達沢国有林	鹿角市八幡平字 切留平59-1	平鹿郡大森町 高口下水戸堤	男鹿市 戸賀塩浜
試験年月日	昭 53.4.11	昭 53.4.18	昭 53.5.26	昭 53.7.31	昭 53.6. 6	昭 53.7.19	昭 53.12.13	昭 53.9.13	昭 53.11. 7	昭 53.11.16
泉 温	97.5℃	25.0℃	14.5℃	54.0℃	54.0℃	56.6℃	83.0℃	46.5℃	27.5℃	41.3℃
PH	9.0	8.9	4.0	8.3	6.7	8.1	2.7	8.2	7.2	5.8
蒸発残留物	963.0	324.0	244.0	1,384	5,778	23,862	926.0	410.7	3,307	2,720
K ⁺	27.30	5.655	2.875	12.48	30.00	39.04	41.25	19.84	30.60	39.43
Na ⁺	250.0	103.5	15.50	370.0	1,010	5,878	122.5	129.5	505.7	626.7
NH ₄ ⁺	—	—	—	—	0.030	—	0.106	0.079	0.472	0.144
Ca ⁺⁺	17.64	2.004	17.63	63.33	872.9	2,575	12.02	9.225	454.0	206.8
Mg ⁺⁺	2.431	0.729	8.265	2.917	24.31	71.12	6.807	10.61	7.196	83.00
Fe ⁺⁺	0.028	0.009	0.340	0.575	0.347	0.070	15.33	0.555	2.575	0.162
Mn ⁺⁺	0.003	0.004	0.224	0.096	0.057	0.090	0.243	1.319	3.830	—
Al ⁺⁺	0.910	0.029	1.000	1.940	0.125	—	6.154	0.109	—	—
Cl ⁻	265.9	35.46	15.96	609.9	2,716	13,623	198.6	63.02	743.3	1,204
F ⁻	4.091	0.017	0.028	0.965	1.200	0.690	2.375	0.140	2.900	—
Br ⁻	0.408	0.027	—	0.490	5.314	0.712	—	0.079	1.292	0.959
I ⁻	0.254	0.423	—	0.296	0.212	0.837	0.063	0.210	0.052	0.063
SO ₄ ⁻⁻	154.2	8.313	113.1	72.18	641.5	116.0	244.9	119.2	1,094	425.5
S ₂ O ₃ ⁻⁻	0.050	—	0.050	—	—	—	—	—	—	—
HCO ₃ ⁻	85.43	216.6	—	79.32	30.51	198.5	—	99.58	97.63	189.7
CO ₃ ⁻⁻	2.520	4.987	—	—	—	0.585	—	0.930	0.072	0.004
HS ⁻	0.992	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H ₂ S	0.010	—	—	—	—	—	—	—	—	—
HSiO ₃ ⁻	41.91	10.13	—	5.009	—	0.126	—	0.081	0.311	0.002
SiO ₃ ⁻⁻	—	—	—	—	—	0.000	—	—	—	0.000
H ₂ SiO ₃	212.3	66.86	52.52	127.5	289.1	6.282	387.1	159.5	63.14	6.499
HBO ₂	12.21	7.034	21.91	50.22	80.99	7.907	49.53	84.38	3.199	21.91
AsO ₂ ⁻	0.216	—	—	0.008	—	0.000	—	3.207	—	—
HAsO ₂	0.360	—	0.196	0.612	1.245	0.005	2.991	3.449	0.001	0.054
CO ₂	0.220	0.687	—	—	10.27	—	—	1.505	9.405	508.8
Cd	—	—	—	—	—	0.001	0.020	—	—	—
泉 質	含芒硝 一塩塩泉	単 純 温 泉	温泉法の 鉱泉に該当	純 弱 食 塩 泉	含塩化土類 食塩水	含塩化土類 食塩泉	酸性・含ヒ素・ ナトリウム一塩 化物・硫酸塩泉	含ヒ素 単純温泉	カルシウム・ナ トリウム一硫酸 塩・塩化物泉	ナトリウム・カ ルシウム一塩化 物泉

環境衛生科

表 1. 飲料水検査実績

月別 件数	53年 4	5	6	7	8	9	10	11	12	54年 1	2	3	計
精 密 検 査	47	16	0	0	63	48	37	0	20	55	3	4	293
カドミウム	47	16	0	0	63	46	37	0	20	55	3	4	291

表 2. 飲料水精密検査成績

				不 適 項 目 内 訳												
基 準				同時に検出 されないこと			10 ^{ppm} 以下	10 ^{ppm} 以下	0.3 ^{ppm} 以下	0.3 ^{ppm} 以下	500 ^{ppm} 以下	5.8以上 8.6以下	異常で ないこと	2度 以下	5度 以下	200 ^{ppm} 以下
	受 付 件 数	不 適 件 数	合 格 率	アン モニ ア性窒 素	亜 硝 酸 性窒 素	亜硝酸 モニア 同時検 査性窒 素	硝 酸 性窒 素	過 カリ ウム ガン消 費酸量	鉄	マン ガン	蒸 発 残 留 物	P H	臭 気	濁 度	色 度	塩 素 イ オン
鹿 角	12	2	83.3												1 (8.3)	
大 館	6	1	83.3						1 (16.7)							
鷹巣・阿仁	16	2	87.5									1 (6.3)				
能代・山本	33	10	69.7	3 (9.1)	3 (9.1)	2 (6.1)		1 (30)	2 (6.1)	2 (6.1)		3 (9.1)		2 (6.1)	1 (30)	
秋田・臨海	44	25	43.2	11 (25)	11 (25)	11 (25)	4 (9.1)			5 (11.4)		4 (9.1)		3 (6.8)	9 (9.1)	
男鹿・南秋	7	2	71.4	2 (28.6)	2 (28.6)	2 (28.6)										
本荘・由利	8	4	50.0	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)		1 (12.5)			3 (37.5)			1 (12.5)	
大曲・仙北	64	36	43.8	7 (10.9)	6 (9.4)	3 (4.6)		1 (1.6)	8 (12.5)	4 (6.3)	1 (1.6)	8 (12.5)		7 (10.9)	11 (17.2)	1 (1.6)
横手・平鹿	80	48	40.0	12 (15.0)	12 (15.0)	11 (13.8)			4 (5.0)	19 (23.8)		5 (6.3)	1 (1.3)	2 (2.5)	3 (3.8)	
湯沢・雄勝	23	18	25.0				1 (4.2)		1 (4.2)					1 (4.2)	1 (4.2)	
計	293	148	49.7	37 (12.6)	36 (24.3)	31 (10.5)	6 (2.0)	2 (0.6)	17 (5.8)	30 (10.2)	1 (0.3)	24 (8.2)	1 (0.3)	15 (5.1)	27 (9.2)	1 (0.3)

注：（ ）内は検査件数に対する％

B. 行政依頼検査

細菌科

表 1. 食中毒に関する細菌学的試験検査依頼検体数

月 別 依頼先	S53 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S54 1	2	3	計	備 考
環境衛生科					10		20						30	腸炎ビブリオ
計					10		20						30	

表 2. 流行予測事業に関する血清学的検査実績

月 別 依頼先	S53 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S54 1	2	3	計	備 考
百日咳免疫保有調査					474								474	
ジフテリア						237							237	
計					474	237							711	

表 3. 昭和53年度微生物感染症定点観測に関する細菌学的、血清学的検査実績

検査項目	月 別	S53 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S54 1	2	3	計	備 考
百 日 咳	菌分離培養		2	3				3						8	由利組合総合病院 秋田組合総合病院 山本組合総合病院 ほか
	抗体測定				20	12	19	11			4	6	5	77	
猩 紅 熱	菌分離培養	10	25	39	16	11	19	27	24	8	21	22	26	248	
	抗体測定											68		68	
下 痢 症	菌分離培養	6	6	6	2	2	2	3	8	10	7	6	3	61	
そ の 他	菌分離培養	12	24	29	16	11	19	28	24	3	22	23	22	233	
計		28	57	77	54	36	59	72	56	21	54	125	56	695	

表 4. その他の各種行政依頼検査

月別 検査項目	S53 4	5	6	7	8	9	10	11	12	S54 1	2	3	計	備 考
コレラ菌	3	1			3		18	113	4	1	11	2	156	公衆衛生課
赤痢菌									1		3		4	環境衛生課
チフス菌		2				1		1					4	保健所
パラチフス菌			1						4				5	保健所
計	3	3	1		3	1	18	114	9	1	14	2	169	

ウイルス科

表 1. ウイルス性（集団かぜ）疾患に関する病原検査実績

年 月	被検患者数	病 原 診 断	病 原 診 断 決 定 率
54. 2 月	49	25 : A (H ₁ N ₁) 型	51.0 %
3 月	20	10 : A (H ₁ N ₁) 型 1 : Para 3 型	55.0 %
合 計	69	36	52.2 %

表 2. 流行予測調査に関する検査実績

事業区分	調査地区	調査対象 (年令)	調査年月	検体数	調 査 成 績
ポ 感染源 リ	男鹿市	小 児 (0 ~ 6)	53・8	37	分離ウイルス数 1 (Echo- 5 … 1)
	鹿角市		53・8	37	分離ウイルス数 19 (Echo- 21 … 19)
オ 感受性	男鹿市	小児～成人 (0 ~ 38)	53・8	85	保 有 率 { I 型 83.5 % II 型 89.4 % III 型 58.8 %
	鹿角市	小児～成人 (0 ~ 35)	53・8	101	保 有 率 { I 型 77.2 % II 型 79.0 % III 型 73.3 %
日本 脳炎 感染源	秋田市	豚 (5 ~ 8 ヶ月)	53・7 8 9	20 60 60	陽 性 率 { 0.0 % (2 ME : 0 %) 8.3 % (2 ME : 0 %) 55.0 % (2 ME : 93 %)

インフル エ ン ザ	感染源	秋田市	風邪様患者 (不問)	53・10 11 12 54・1 2 3	8 8 8 8 10 10	分離率	$\left\{ \begin{array}{l} 0\% \\ 0\% \\ 0\% \\ 0\% \\ 60\% \\ 10\% \end{array} \right\} A(H_1N_1) \text{型インフルエンザ}$
	感受性	湯沢市	小児～成人 (6～81)	53・7	128	保有率	$\left\{ \begin{array}{ll} A/\text{山梨}/2/77 & 67.2\% \\ A/\text{USSR}/92/77 & 59.0\% \\ A/\text{NJ}/8/76 & 20.3\% \\ B/\text{神奈川}/3/76 & 63.3\% \end{array} \right.$
麻疹	感受性	湯沢市 大館市	小児 (0～10)	53・7	182 130	保有率	$\left\{ \begin{array}{l} 70.9\% \\ 63.8\% \end{array} \right.$

※2ME：2ME感受性抗体

表3. 感染症定点観測実施成績

疾患名	年月別	1978					1979					合計 (%)	病 原 診断率 (%)	主 な 病 原		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1				2	3
上 気 道 炎		3	4	3		6	3	1	4	1	3		1	29 (6.6)	27.6	パラインフルエンザV. 溶連菌
咽 頭 炎		2	5	1		2	7	2		1	2		4	26 (5.9)	53.8	パラインフルエンザ, 溶連菌, 腸内ウイルス
扁 頭 炎		3		1	1		4	2	2				2	15 (3.4)	53.3	腸内ウイルス, アデノウイルス
ア ン ギ ー ナ		1	3	2				2		1			1	10 (2.3)	40.0	溶連菌 パラインフルエンザV.
ヘルパンギーナ		5	1	3	1	1	2		1					14 (3.2)	50.0	コクサッキーウイルス, パラインフルエンザV.
気 管 支 炎							2	3	2	1	4	1	1	14 (3.2)	57.1	百日咳菌, アデノウイルス
百 日 咳		6	3	2	1	1	7	4		2	2	2		30 (6.9)	50.0	百日咳菌
インフルエンザ					2	1							11	2 16 (3.7)	18.8	パラインフルエンザV.
口内炎（アフタ性）		1		2			5			1	6	1	2	18 (4.1)	61.1	単純ヘルペス V.
大 腸 炎				1			2		1	1	1		1	7 (1.6)	28.6	ポリオウイルス
感冒性消化不良, 下痢症		4	3	7	6	2	1	1	6	5	7	4		46 (10.5)	30.4	RVLA, アデノウイルス
無 菌 性 ず い 膜 炎											1			1 (0.2)	0	

流行性耳下腺炎	1	1	3	3		1	1			1	2		13 (3.0)	76.9	ムンプスウイルス
風 疹								1	4				5 (1.1)	0	
麻 疹	1	1	8	3	4	1	2	2		3	2	1	28 (6.4)	57.1	麻疹ウイルス
水 痘			2	2	2	1	4	6	2	4	2	3	28 (6.4)	39.3	水痘ウイルス
手 足 口 病	3	9	17	12		1		3					45 (10.3)	57.8	エンテロ71ウイルス
伝 染 紅 斑 症	1	1											2 (0.6)	0	
突 発 性 発 疹 症						1	1	1					3 (0.7)	0	
猩 紅 熱 な ど	1		3	2	1	2	5	4	3	4	10	14	49 (11.2)	59.2	溶連菌
そ の 他 の 発 疹 症	2	1	2	3					2		3		13 (3.0)	38.5	
そ の 他 の 疾 患	2	4	2	1	2	1	1	2		2	4	4	25 (5.7)	8.0	
合 計 (%)	36 (8.2)	36 (8.2)	59 (13.5)	37 (8.5)	23 (5.3)	41 (9.4)	29 (6.6)	34 (7.8)	24 (5.5)	40 (9.2)	45 (10.3)	33 (7.5)	437 (100.0)		

※本調査は，細菌科とウイルス科の両科で実施したもので，詳細は本誌上で別に報告する。

食品衛生科

表1. 食品試験実績

品 名	検体数	有 害 物 質										その他	計
		PCB	農薬	水銀	カドミウム	亜鉛	銅	セレン	鉛	砒素	合成抗菌剤		
母 乳	8	8	96										104
魚介類	27	3	36	3	6	6	6	6	9	9		12	96
食肉等	7	2									4	1	7
野 菜	23		52		20	20	20	20	23	23			178
果 実	3		58						3	3			64
鶏 卵	2										2		2
計	70	13	242	3	26	26	26	26	35	35	6	13	451

注：母乳中のPCBならびに残留農薬、果菜等の残留農薬についての試験成績は別表2，3に示す。

表2. 母乳中のPCB残留農薬検査成績

検体番号	住 所	試料提供病院名	母乳採取年月日	脂肪量(%)	全 乳 濃 度 (ppm)			
					PCB	総BHC	総DDT	ディルドリン
1	秋 田 市	日 赤 病 院	53. 8. 11	6.0	0.03	0.025	0.034	0.0003
2	"	"	"	5.5	0.04	0.060	0.034	0.0006
3	"	"	"	2.0	0.02	0.019	0.017	0.0005
4	"	"	"	3.9	0.03	0.042	0.089	0.0004
5	井 川 町	湖 東 病 院	53. 8. 8	5.7	0.04	0.098	0.22	0.0007
6	五城目町	"	"	3.9	0.03	0.055	0.046	0.0003
7	"	"	"	6.0	0.07	0.171	0.143	0.013
8	"	"	"	4.5	0.03	0.080	0.091	0.0008

表3. 残留農薬検査成績

番 号	品 名	脂 肪 含 量 (%)	ヒ 化 素 お よ び そ の 物	鉛 お よ び そ の 化 合 物	有 機 塩 素 剤														有 機 リ ン 剤						カルバ マート 剤	有 機 スズ 剤
					B H C				D D T				ドリ ン 剤		ジ コ ホ ー ル	カ ブ タ ホ ー ル	キ ャ プ タ ン	ク ロ ル ベ ン ジ ト	ダ イ ア ジ ン	E P N	フ ォ ニ ト ロ チ ン	マ ラ チ オ ン	バ ラ チ オ ン	カ ル バ リ ー ル	イ キ シ ン グ ロ ス イ ド ヘ	
					α	β	γ	δ	PP' DDT	PP' DDE	PP' DDD	OP' DDT	エン ド リ ン	ディ ル ド リ ン												
1	イチゴ	ND	0.04	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出		
2	リンゴ	ND	0.02	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	不検出	不検出	“	“	“	“	“	“	“	“	不検出	
3	ブドウ	ND	0.01 未満	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	
4	キュウリ	ND	0.01	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	0.013	“	不検出	“	“	“	“	不検出	“	“	“	“	
5	キャベツ	ND	0.01 未満	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	不検出	“	不検出	“	“	“	“	“	“	“	“	不検出	
6	トマト	ND	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	不検出	“	“	“	不検出	“	“	“	“	“	
7	ワカサギ	2.9	0.60	0.02 未満	0.015	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	
8	ハゼ	1.5	0.64	“	0.0004	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	
9	ゴリ	2.2	0.36	“	0.0078	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	“	

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき衣料品中のホルムアルデヒド、ディルドリン、トリス（１－アジリジニル）ホスフェイトの含量を依頼により検査した。

品 名	ブラウス	Tシャツ	セーター	ワンピース	ロンパース	ブルマー おむつ カバー	おくるみ	オーバー オール	タオル ケット	た び
検体数	5	5	4	5	5	2	5	4	5	4

※基準値を超えるもの

{	セーター	4 検体中	1 検体
	ワンピース	5 "	1 "
	ロンパース	5 "	1 "

注：詳しくは資料の部（P ）で報告する。

		銅<mg>			亜鉛<mg>		
		米 飯	副 食	総摂取量	米 飯	副 食	総摂取量
男 鹿 市	男 11 名	0.25 ± 0.10	1.10 ± 0.54	1.35 ± 0.56	3.12 ± 1.21	6.81 ± 2.10	9.93 ± 2.56
	女 10 名	0.16 ± 0.14	1.04 ± 0.42	1.20 ± 0.50	2.15 ± 0.58	4.91 ± 1.24	7.06 ± 1.49
	計 21 名	0.20 ± 0.13	1.07 ± 0.49	1.28 ± 0.54	2.65 ± 1.08	5.91 ± 1.99	8.56 ± 2.56
天 王 町	男 10 名	0.32 ± 0.14	0.89 ± 0.28	1.21 ± 0.32	2.70 ± 1.06	5.95 ± 1.70	8.66 ± 2.44
	女 10 名	0.27 ± 0.17	1.21 ± 0.55	1.48 ± 0.66	2.21 ± 0.87	6.64 ± 2.05	8.85 ± 2.12
	計 20 名	0.29 ± 0.16	1.05 ± 0.46	1.34 ± 0.54	2.46 ± 1.00	6.30 ± 1.91	8.75 ± 2.29
八 郎 潟 町	男 11 名	0.66 ± 0.28	1.17 ± 0.36	1.82 ± 0.46	4.22 ± 1.61	6.14 ± 2.12	10.36 ± 2.21
	女 11 名	0.38 ± 0.11	1.35 ± 0.76	1.73 ± 0.74	2.28 ± 0.61	6.81 ± 2.24	9.09 ± 2.23
	計 22 名	0.52 ± 0.26	1.26 ± 0.60	1.78 ± 0.62	3.25 ± 1.56	6.48 ± 2.21	9.73 ± 2.27
森 吉 町	男 11 名	0.48 ± 0.29	1.51 ± 0.47	1.99 ± 0.68	2.90 ± 1.15	7.84 ± 2.93	10.74 ± 3.34
	女 10 名	0.33 ± 0.14	1.33 ± 0.51	1.63 ± 0.59	2.48 ± 1.42	5.40 ± 1.83	7.63 ± 2.24
	計 21 名	0.41 ± 0.25	1.42 ± 0.50	1.82 ± 0.66	2.71 ± 1.30	6.68 ± 2.75	9.26 ± 3.38

单位 $\mu\text{g} / \text{g}$

地 区	対 象 者	水 銀	カ ド ミ ウ ム
天 王 町	男 (10 名)	7.2 ± 2.3	0.57 ± 0.41
	女 (10 名)	1.8 ± 0.7	0.67 ± 0.50
	計 (20 名)	4.5 ± 3.2	0.62 ± 0.48

ディルドリン含量検査成績

品 名	腹 巻	婦人下着	面 シ ャ ツ	手 袋	毛 糸	お し め パ ー	ベ ビ ー セ ー タ ー	ベ ビ ー 長 胴 着	ベ ビ ー ツ	ソックス	ベ ビ ー 布
検体数	3	6	3	7	5	5	3	1	1	2	3

米いずれも基準値を超えるものはなかった。

注：詳しくは資料の部（P ）で報告する。

トリス（１－アジリジニル）ホス・フェイト（ＡＰＯ）含量検査成績

品 名	ね ま き	パ ジ ャ マ	フ ト ン ・ 毛 布 カ バ	枕 カ バ ー	シ ー ツ	カ ー テ ン カ ー テ ン 地	タオルケット
検体数	5	5	4	1	5	4	5

米いずれも不検出

カドミウム＜μg＞			鉛＜μg＞			マンガン＜mg＞		
米 飯	副 食	総摂取量	米 飯	副 食	総摂取量	米 飯	副 食	総摂取量
16.0 ± 13.5	18.4 ± 12.2	34.4 ± 15.8	6.6 ± 4.4	36.9 ± 14.5	43.5 ± 16.3	2.04 ± 0.74	3.32 ± 1.73	5.36 ± 2.14
6.8 ± 7.9	22.1 ± 16.5	29.0 ± 17.8	2.4 ± 1.9	43.0 ± 16.7	45.4 ± 16.0	1.33 ± 0.46	2.87 ± 0.86	4.20 ± 1.07
11.7 ± 12.1	20.2 ± 14.5	31.8 ± 17.0	4.6 ± 4.0	39.8 ± 15.9	44.4 ± 16.2	1.70 ± 0.72	3.11 ± 1.41	4.81 ± 1.81
8.4 ± 7.1	31.1 ± 15.3	39.5 ± 14.2	5.2 ± 3.5	45.6 ± 22.0	50.8 ± 19.9	1.88 ± 0.65	3.36 ± 1.20	5.24 ± 1.35
6.8 ± 6.4	53.2 ± 109.3	60.0 ± 108.8	4.2 ± 3.8	54.1 ± 18.1	58.3 ± 18.2	1.63 ± 0.57	3.83 ± 1.04	5.46 ± 1.34
7.6 ± 6.8	42.2 ± 78.8	49.8 ± 78.2	4.7 ± 3.7	49.9 ± 20.6	54.6 ± 19.4	1.75 ± 0.62	3.60 ± 1.15	5.35 ± 1.35
32.3 ± 20.5	29.9 ± 17.6	62.2 ± 24.1	9.4 ± 7.5	54.4 ± 18.4	63.8 ± 20.3	2.86 ± 1.06	3.39 ± 1.74	6.25 ± 2.10
14.0 ± 8.9	36.1 ± 32.1	50.2 ± 28.2	5.2 ± 4.7	53.4 ± 33.7	58.6 ± 36.0	1.35 ± 0.24	4.10 ± 1.51	5.45 ± 1.47
23.2 ± 18.3	33.0 ± 26.1	56.2 ± 26.9	7.3 ± 6.6	53.9 ± 27.2	61.2 ± 29.3	2.10 ± 1.07	3.75 ± 1.67	5.85 ± 1.86
19.1 ± 21.6	26.4 ± 10.0	45.5 ± 23.1	6.0 ± 5.1	68.2 ± 30.6	74.2 ± 31.3	1.73 ± 0.92	3.82 ± 1.61	5.55 ± 2.23
9.6 ± 8.5	20.2 ± 10.5	28.9 ± 12.1	4.0 ± 2.4	49.5 ± 27.4	53.1 ± 28.3	1.14 ± 0.43	2.36 ± 0.92	3.39 ± 1.22
14.8 ± 17.6	23.4 ± 10.7	37.6 ± 20.4	5.1 ± 4.2	59.3 ± 30.6	64.1 ± 31.7	1.46 ± 0.80	3.12 ± 1.51	4.52 ± 2.12

鉛	マ ン ガ ン	銅	亜 鉛	ニ ッ ケ ル
3.6 ± 2.2	4.1 ± 3.6	11.6 ± 5.1	146 ± 27.1	0.9 ± 0.7
5.5 ± 3.2	19.1 ± 9.3	36.6 ± 27.2	361 ± 192	2.7 ± 1.8
4.5 ± 2.9	11.6 ± 10.3	24.1 ± 23.2	254 ± 174	1.8 ± 1.6

八郎潟町	男（10名）	5.3 ± 2.0	0.43 ± 0.48
	女（11名）	2.7 ± 1.7	1.48 ± 3.52
	計（21名）	3.9 ± 2.0	0.98 ± 2.62
男鹿市	男（10名）	5.3 ± 2.5	0.64 ± 0.60
	女（10名）	2.6 ± 0.9	0.43 ± 0.30
	計（20名）	3.9 ± 2.3	0.53 ± 0.46
森吉町	男（11名）	5.7 ± 3.1	0.60 ± 0.50
	女（10名）	2.4 ± 1.3	0.70 ± 0.67
	計（21名）	4.1 ± 2.9	0.64 ± 0.58

注：本調査の詳細は「秋田湾地区における環境への影響評価に関する調査研究報告書（健康影響前調査関係）
昭和54年3月秋田県」に報告

環境衛生科

表1. 廃棄物関係検査実績

検 査 対 象	管轄保健所 検査項目	鹿角	大館	鷹巣	能代	男鹿	秋田	五城目	本荘	矢島	大曲	角館	横手	湯沢	計
産業廃棄物埋立地（予定） 周辺灌漑用水	PH、COD、SS、Cl ⁻ 、T-N、As Cu、Zn										15		15		30
有害物質排出事業所の汚泥 鉍さい溶出および全量	T-Hg、Cd、Pb、Cr ⁶⁺ 、As、CN				2		5		9	1	2	1	2		22
ごみ処理施設 放流水	PH、SS、Cr ⁶⁺ 、Cd、Pb	1	1	3	1	1	3	1	2	1	2	1	1	1	19
ごみ処理施設残灰組成及び 残灰溶出	Cd、Pb、Cr ⁶⁺	1	1		1	1	2		1		1	1	3	1	13
一般廃棄物埋立処分地 浸出液	PH、SS、As、Or-P、Cr ⁶⁺ 、CN、 T-Hg、Pb、Cd				3		2		1		2	1	1		10
環境保全センター浸出水及び 放流水	PH、T-N、T-Hg、Cd、Pb、Cr ⁶⁺ As、CN、Or-P、Cu、Zn										24				24

表2. 秋田湾地区健康調査尿・血液測定値（ $\bar{x} \pm \delta$ ）
尿

地 域	対 象 者	水 銀 $\mu\text{g}/\ell$	鉛 $\mu\text{g}/\ell$	カドミウム $\mu\text{g}/\ell$	ニッケル $\mu\text{g}/\ell$	マンガン $\mu\text{g}/\ell$	チオシアン塩 $\mu\text{g}/\text{ml}$
男鹿市	男 11 名	2.1 ± 0.7	8.5 ± 9.1	2.4 ± 1.1	13.5 ± 5.3	0.9 ± 1.0	22.75 ± 5.41
	女 10 名	1.9 ± 0.9	5.1 ± 3.7	2.6 ± 0.8	9.3 ± 2.6	0.5 ± 0.7	20.94 ± 5.06
	計 21 名	2.0 ± 0.8	6.9 ± 7.3	2.5 ± 1.0	11.5 ± 4.7	0.7 ± 0.9	21.89 ± 5.32
天王町	男 10 名	1.7 ± 0.8	4.9 ± 4.1	2.4 ± 1.2	5.9 ± 2.5	1.0 ± 0.6	25.44 ± 8.40
	女 10 名	1.4 ± 0.6	6.1 ± 3.3	3.8 ± 2.0	1.4 ± 2.4	3.1 ± 2.4	21.16 ± 4.06
	計 20 名	1.5 ± 0.8	5.5 ± 3.8	3.1 ± 1.8	6.7 ± 2.6	2.1 ± 2.0	23.30 ± 6.93
八郎潟町	男 11 名	2.9 ± 1.0	6.1 ± 2.3	1.6 ± 0.6	10.2 ± 5.1	0.6 ± 0.8	24.55 ± 8.22
	女 11 名	1.8 ± 1.0	3.7 ± 2.2	2.1 ± 0.9	11.1 ± 6.2	1.4 ± 1.4	16.37 ± 2.83
	計 22 名	2.4 ± 1.1	4.9 ± 2.5	1.9 ± 0.8	10.6 ± 5.7	1.0 ± 1.2	20.46 ± 7.38
森吉町	男 11 名	1.6 ± 0.8	5.5 ± 2.8	3.2 ± 1.0	5.7 ± 3.9	0.7 ± 0.7	25.69 ± 7.45
	女 10 名	2.1 ± 1.1	5.8 ± 3.9	2.8 ± 1.4	4.8 ± 2.7	1.0 ± 0.4	22.88 ± 5.05
	計 21 名	1.8 ± 1.0	5.6 ± 3.4	3.0 ± 1.2	5.3 ± 3.4	0.9 ± 0.6	24.30 ± 6.61

3.2 ± 2.5	1.9 ± 2.8	10.8 ± 6.5	131 ± 30.5	0.8 ± 1.3
5.5 ± 4.4	1.5 ± 0.8	90.2 ± 157.0	186 ± 60	5.8 ± 13.0
4.4 ± 3.8	1.7 ± 2.0	52.4 ± 121.0	160 ± 55.5	3.4 ± 9.9
14.7 ± 17.4	2.9 ± 1.8	13.7 ± 8.2	134 ± 27	0.7 ± 0.5
4.0 ± 2.4	2.9 ± 1.4	17.6 ± 19.3	175 ± 81	2.0 ± 1.4
9.1 ± 13.0	2.9 ± 1.5	55.7 ± 14.8	155 ± 64	1.4 ± 1.3
5.3 ± 4.5	2.6 ± 2.7	14.9 ± 13.2	137 ± 19	0.9 ± 1.6
5.0 ± 4.2	2.3 ± 1.4	27.0 ± 28.9	344 ± 384	2.0 ± 1.8
5.2 ± 4.2	2.4 ± 2.1	20.7 ± 22.4	236 ± 279	1.4 ± 1.8

血 液

地 域	対 象 者	全 血				血 清			
		水 銀 μg / dl	鉛 μg / ℓ	カドミウム μg / ℓ	COHb %	GOT K unit	コレステ ロール mg / dl	LDH W unit	アルカリフォ スファターゼ BL unit
男 鹿 市	男11名	2.4 ± 0.9	45.5±18.7	2.9 ± 0.8	5.03 ± 2.71	16.74±4.03	167.4±18.1	314.6±52.6	1.94 ± 0.98
	女10名	0.9 ± 0.4	50.0±24.9	3.6 ± 1.2	1.51 ± 1.65	19.47±5.92	177.7±40.3	344.7±98.6	2.31 ± 0.77
	計21名	1.6 ± 1.0	47.7±22.0	3.2 ± 1.1	3.35 ± 2.87	18.04±5.20	172.3±31.2	329.0±79.4	2.12 ± 0.90
天 王 町	男10名	2.0 ± 0.9	58.3±15.2	2.9 ± 2.2	5.09 ± 3.24	17.61±2.41	160.3±33.5	259.3±33.8	1.65 ± 0.48
	女10名	1.4 ± 0.7	48.2±14.4	3.9 ± 1.4	1.81 ± 2.11	19.30±5.01	183.1±24.2	346.7±92.1	2.46 ± 0.65
	計20名	1.7 ± 0.9	53.2±15.6	3.4 ± 1.9	3.45 ± 3.19	18.46±4.02	171.7±31.4	303.0±82.0	2.06 ± 0.70
八 郎 潟 町	男11名	2.4 ± 1.4	57.3±16.4	3.1 ± 1.2	5.54 ± 3.94	15.91±3.29	168.4±28.7	342.4±49.2	2.29 ± 0.86
	女11名	1.3 ± 0.6	46.3±13.3	2.0 ± 0.8	1.52 ± 0.73	12.14±3.08	195.1±28.9	370.0±87.9	2.34 ± 0.68
	計22名	1.8 ± 1.2	51.8±15.9	2.5 ± 1.2	3.53 ± 3.48	14.03±3.70	181.8±31.7	356.2±72.6	2.32 ± 0.78
森 吉 町	男11名	1.9 ± 1.0	46.4±13.7	2.9 ± 1.1	6.37 ± 2.82	14.68±6.24	181.9±31.2	306.5±68.4	1.84 ± 0.62
	女10名	1.2 ± 0.7	30.3± 8.4	2.2 ± 0.4	0.82 ± 0.69	11.16±2.45	218.3±28.3	354.5±32.9	2.05 ± 0.41
	計21名	1.6 ± 0.9	38.8±14.0	2.6 ± 0.9	3.73 ± 3.48	13.00±5.13	199.2±35.0	329.4±59.6	1.94 ± 0.54

注 水銀は理化学部食品衛生科で担当 昭和53年 7 月，対象は50歳以上
尚，本調査の詳細は「秋田湾地区における環境への影響評価に関する調査研究報告書（Ⅲ）
（健康影響事前調査関係）昭和54年 3 月秋田県」に報告。

表 3. 鉱害検診受診者数

市町村名	地 区 名	1 次 検 診 A	1 次 検 診 B	2 次 検 診
小 坂 町	藤原，鶴，鳥越，中小坂，細越，濁川，牛馬長根，北あけぼの，藤倉，川通り，西渡羽	26	4	4
鷹 巣 町	今泉	1		
藤 里 町	藤琴	1		
八 森 町	中浜	1		1
平 鹿 町	沖田，二本松，清水川端，川登，荒処，関合，野中，上・下醍醐，下龍田，三島，下通	35	3	1
十 字 街 町	中の村，新古内，上仁井田，梨木，富沢，腕越，麻当開，佐吉開，八兵エ丁，深間内	67	11	7
増 田 町	土肥館，在城，田町，半助，福島，本町，亀田，萩袋，関ノ口，樋場，平鹿，沢口，下夕町，八木	58	10	8
計 7 市町村	50 地区	189	28	21

53 年 7 月～54 年 2 月に実施

成人病科

脳卒中特別対策事業における生化学的分析依頼検査件数

区分 地区	血 清 総 コレステロール	血清総蛋白	備 考
稲川町	118 件	118 件	公衆衛生課より
雄勝町	130 件	130 件	"
西木村	128 件	128 件	"
合川町	119 件	119 件	"
合 計	495 件	495 件	990 件

母子衛生科

先天性代謝異常に関する依頼検査

検査対象疾患ならびに検査項目（測定アミノ酸，酵素）

は次の如くである。

フェニールケトン尿症(フェニルアラニン)
 ホモシスチン尿症（メチオニン）
 メイプルシロップ尿症（ロイシン）
 高ヒスチジン血症（ヒスチジン）
 ガラクトース血症 { ガラクトース・1・リン酸 } …ボ
 イトラー法
 ウリジルトランスフェラーゼ

先天性代謝異常検査実績

月	医療機関数	受 付 人 員	検 査 人 員	非正常（疑陽 性を含む）	陽 性	再検依頼中	再採血依頼中	備 考
53 4	29	467	491	16	1	5	7	陽 性 (肝障害)
5	35	629	644	6		2	6	
6	33	620	626	5		1	6	
7	34	647	641	11		2	4	
8	36	693	737	5		1	4	
9	36	658	650	22		1	4	
10	36	650	682	15		0	6	
11	35	642	663	5		1	0	
12	37	583	590	1		0	2	
54 1	36	705	717	6		1	2	
2	36	655	659	5		2	3	
3	37	695	701	10	2	1	7	陽性(ガラクトース 血症1,肝障害1)
計	46	7644	7801	107	3	17	51	

※非正常